

みやざき動物愛護センター
個別施設計画

令和3年1月
保健衛生課

みやざき動物愛護センター個別施設計画

目次

第1章	計画の背景と目的	1
第2章	概要	
	(1) 対象施設の概要	1
	(2) 対象施設の経緯	1
	(3) 計画期間	1
	(4) 位置図	2
	(5) 施設写真	3
第3章	対象施設の状態等	
	(1) 対策の優先順位の考え方	4
	(2) 対象施設の状態	5
第4章	対策の内容等	
	(1) 対策の考え方	6
	(2) 対策の時期	6

第1章 計画の背景と目的

本市では、持続可能かつ最適な公共施設経営の実現を目指し、「総量の最適化」「質の向上」「投資の厳選」を経営方針とする「宮崎市公共施設等総合管理計画」を平成29年2月に策定したところです。今後は、この計画に基づき、個別施設ごとの具体的な対応方針を定める計画として、「個別施設計画」を策定することとなっております。

「個別施設計画」については、各施設の特性や維持管理・更新等に係る取り組み状況等を踏まえつつ、長期的な視点をもって、長寿命化・建替え・複合化などを計画的に行い、最適な公共施設サービスを提供することにより、持続可能な行政運営の実現を図ることを目的に策定します。

第2章 概要

(1) 対象施設の概要

対象施設	みやざき動物愛護センター		
所在地	宮崎市清武町木原4543番地8		
完成年度	平成28年度	所管課	保健衛生課
敷地面積	15423.00 m ²	延床面積	1184.45 m ²
主構造	S・鉄骨	階数	1階

(2) 対象施設の経緯

年度	建物	主構造	延床面積
平成28年度	動物愛護センター	S・鉄骨	1184.45 m ²

- ・みやざき動物愛護センターは、「人と動物が真に共生する地域社会づくり」のため、動物愛護の拠点施設として、平成29年に竣工しました。
- ・当該施設の施設運営形態は、宮崎県との共同設置であり直営で行っています。

(3) 計画期間

本計画の計画期間は「宮崎市公共施設等総合管理計画」の計画期間に合わせて2020年度（令和2年度）から2027年度までの8年間とします。

(4) 位置図



(5) 施設写真

<p>外 観</p>		<p>事 務 室</p>	
<p>ボ ラ ン テ ィ ア 室</p>		<p>多 目 的 の ス ペ ー ス</p>	
<p>保 護 猫 室</p>		<p>保 護 犬 室</p>	
<p>診 察 室</p>		<p>中 庭</p>	
<p>ド ッグ ラ ン</p>		<p>パ ド ック</p>	

第3章 対象施設の状態等

(1) 対策の優先順位の考え方

当該施設の方針として、鉄骨造の建物であることから目標耐用年数80年を目標とし、計画的な修繕等により施設の長寿命化・ライフサイクルコストの縮減を図ります。

当該施設は宮崎県との共同運営で築4年目であり、平成31年度に行われた「定期点検」、令和2年度に行われた宮崎県による「建物劣化状況等調査」では、特段の不具合は見られませんでした。今後も継続して定期的な点検等を行い、予防保全型の維持管理を行います。

今後は、定期的な点検等を通して施設状態を把握し、来場者及び職員の安全確保のため、施設機能の確保及び直接的な人的被害につながる箇所（屋根・外壁）について優先的に改修を行います。また、施設運営に関わる設備については、必要な範囲で計画的に予防保全改修を行います。

【長寿命化方針】 目標耐用年数80年

改修時期として、築年数20年、40年、60年経過を目処に現地施設状況を確認の上、大規模改修や長寿命化改修を検討します。

【施設建設費】

環境省環境保全施設整備費補助金 活用

(2) 対象施設の状態

調査部位	種類・形式等	定期点検(日常点検)の判定項目	定期点検の判定結果
敷地及び地盤	空地・通路	敷地内の通路の管理は適切か	土間(中庭)にひび割れが見られる。
建築物の外部	外壁	コンクリート系パネルの劣化及び損傷	外壁の損傷。 ⇒対応済(令和2年度)
		支持部分等の劣化及び損傷	スピーカー支持金物の錆
建築物の内部	壁の室内に面する部分	壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷	壁クロスに破断が見られる。
	天井	難燃材料又は準不燃材料を必要とする仕上げの室内に面する部分	天井材のカビ(空調機周り)
上記以外の調査項目	内部の状況	床	床シートに浮きが見られる。 ⇒対応済(平成30年度)
	換気設備	換気扇及び送風機の状況	換気扇の異音 ⇒対応済(令和2年度)

※上記以外の施設項目状況については、「指摘なし」

第4章 対策の内容等

(1) 対策の考え方

平成31年度に行われた建築住宅課による「定期点検」、令和2年度に実施された宮崎県による「建物劣化状況等調査」では、大きな損傷や施設運営に支障をきたす状況は見られませんでした。

計画期間内においては、予防保全の実施は予定しておりませんが、今後も建物外部、内部設備についての定期的な点検を通して施設状況の把握に努め、適切に施設の維持管理を行います。なお、今後の施設方針については、適宜、施設評価によって判断していくことになります。

(2) 対策の時期

以上の結果、計画期間内の実施時期の予定は下表のとおりとなります。

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
みやざき動物 愛護センター	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80%;"> 定期点検（毎年度） ※消防設備、空調設備、自家用電気工作物等 </div>							
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 40%;"> 施設の維持修繕 </div>							
点検（劣化状況調査）	○（県）		○（市）	○（県）		○（市）	○（県）	
維持管理修繕（千円）	144	144	144	144	144	144	144	144
予防保全改修（千円）	0	0	0	0	0	0	0	0
合計（千円）	144	144	144	144	144	144	144	144

※上記の金額は概算値であり、実際の予算や事業費等とは異なります。

※宮崎県との「動物愛護施設の財産、管理運営等に関する協定書」により、センターの維持管理及び修繕に

については、県と等分負担となります。計上費用は、県・市合算の費用です。